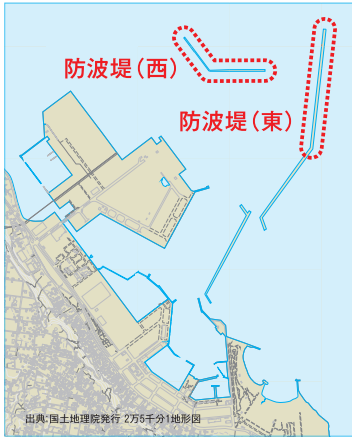




国土交通省

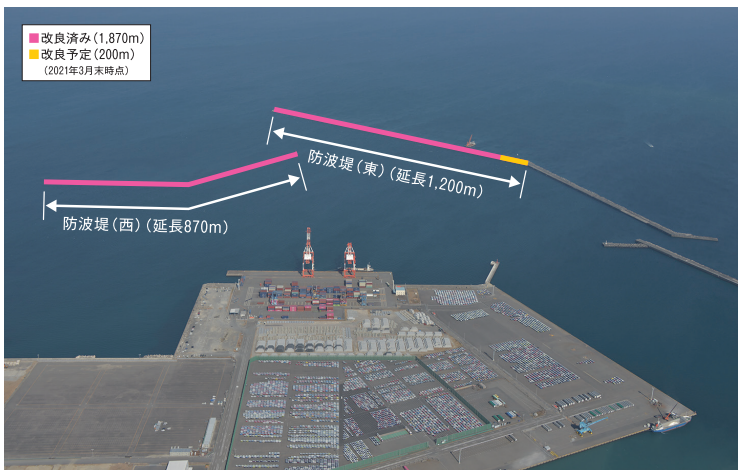
清水港湾事務所 100年間の主要プロジェクト 御前崎港 防波堤の改良(地震・津波対策)

(2012~)

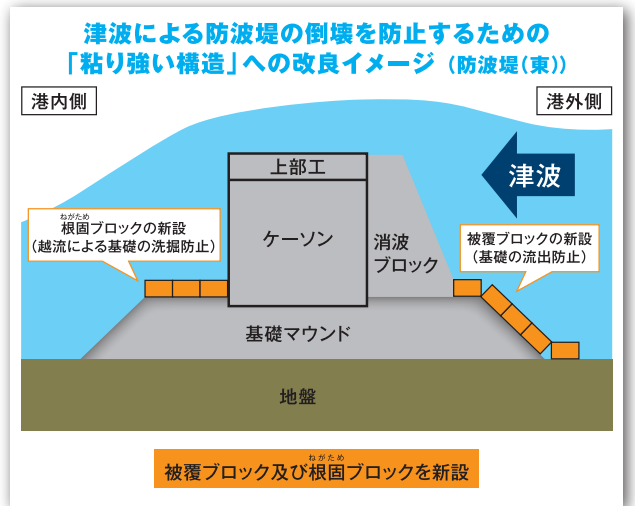


静岡県中西部の物流拠点・地域の賑わい拠点としての役割を担う御前崎港では、2011年(平成23年)の東日本大震災の教訓を踏まえ、大規模地震に伴う津波により防波堤が倒壊し、港湾利用が再開できない事態を防止するため、2012年(平成24年)から、防波堤の「粘り強い構造」への改良工事を進めています。

- 主要施設 / 防波堤(西)(改良延長870m) (2018年3月完成)
防波堤(東)(改良延長1200m)
- 主な改良内容 / 防波堤(西): 上部工の高上げ(高さ約0.5m)、被覆ブロック・根固ブロックの新設
防波堤(東): 被覆ブロック・根固ブロックの新設
- 事業期間 / 2012年(平成24年)～ (2022年度(令和4年度)完成予定)



防波堤の改良状況



防波堤(西) 30t型被覆ブロックの据付作業
(2016年2月)



防波堤(西) 上部工の高上げ工事
(2017年11月)



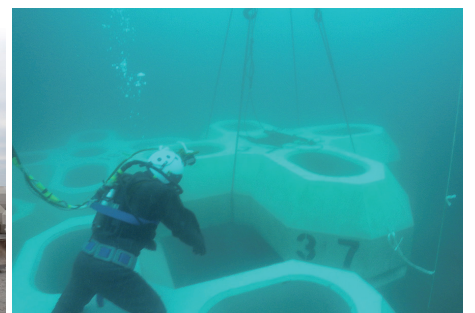
防波堤(西) 上部工の高上げ後
(2018年1月)



防波堤(東) 根固ブロックの据付作業
(2018年11月)



防波堤(東) 16t型被覆ブロックの製作工事
(2020年12月)



防波堤(東) 16t型被覆ブロックの据付作業
(2021年2月)